戦後2番目の大雪
東京―新潟20往復分を除雪

本年度の市の「除雪状況（二月十七日現在）」が、このほどまとまりました。それによると、初の災害対策本部を設置した前年度よりも、あらゆる面で上回っていることがわかりました。

大雪　前年度のドカ雪（昨年二月八日～十三日に集中）と比べ、昨年十二月十七日の根雪以来、間断なく降り続き、なかなか溶けないのが特徴でした。このため、最高積雪は八七㌢（一月二十八日）と、前年度を一㌢上回り、三十六年一月十八日の一二〇㌢に次ぐ戦後二番目の大雪になりました。また、真冬日（気温が一日中氷点下の日）も、前年の二日間に対し、本年は十日と、戦後最高を記録しました。

市道除雪　根雪から二月十七日までに、市では、除雪機械を三十一日間（昨年度同期十四日間）、延べ二千六百二十二台（同千二百六十五台）出動させ、延べ一万三千五百八十三㌔（同七千九百四十六㌔）を除雪しました。これは、東京―新潟間を約二十往復した距離にあたります。

また自治会分を除いた市の除雪費用は、前年度は約一億六千万円でしたが、本年度は二月十七日現在、既に約二億七千万円に達しています。

路上への雪捨ては、バイクなどの事故の原因になるので、やめましょう。

三月十五日までに実績報告書の提出を

自治会除雪　市では、自治会、町内会などが、除雪機械の費用を支払って、国・県・市が除雪する以外の市道・農道、私道を除雪、排雪した場合、今年も報償金を交付しています。

ちなみに本年度は、一月末現在、百九十二自治会が延べ四百二十一回除雪、排雪を行っています。

報償金の交付に必要な「自治会除雪実績報告書」の最終提出期限は三月十五日です。提出もれのないようにご注意下さい。

提出先　お近くの地区事務所または連絡所（本庁管内は生活課）へ。

固定資産課税台帳を縦覧

市では、来月、固定資産税台帳の縦覧を行います。縦覧は無料です。

期間　三月一日～二十一日（日曜・祝日を除く）

時間　午前八時半～午後五時（土曜日は正午まで）

場所　資産税課（本庁四階）

◉縦覧できる人　①市内に固定資産（土地、家屋、償却資産）を所有する人、またはその家族②市内に固定資産を所有する人の委任状または代理人届出書がある代理人③市内に固定資産を所有する場合の納税管理人④市内に固定資産を所有する法人の社員であることを証するものを提示した人

◉縦覧上の注意　受け付けで縦覧申請用紙に、所有者の住所、氏名（代理人の場合は、代理人の住所、氏名、所有者との関係も）および縦覧する固定資産の種類、所在町名、地番、家屋番号などを記入していただきますので、事前に確認の上、おいで下さい。

◉審査の申し出　縦覧された固定資産税台帳の評価額などについて不服がある場合は、市固定資産評価審査委員会（資産税課内）に審査の申し出をすることができます。申し出期限は三月三十一日までで、審査申し出書の用紙は、資産税課内にあります。ただし、五十七年（基準年度）の評価決定後、変動のないものについては申し出はできません。

新潟の自然⑮
海岸砂丘の植物　その8「アキグミ」

まっ赤に熟したアキグミの実
最近は、グミ酒にする人が多い

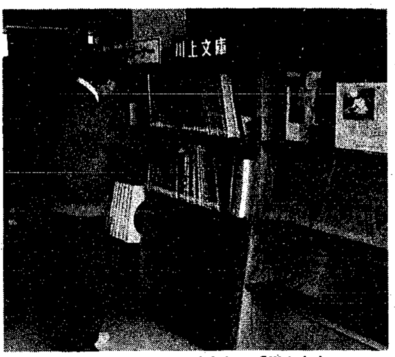
新潟海岸のアキグミ（ふつうハマグミと呼ぶ）は、飛砂防止のため防風林のクロマツの先兵として砂浜や砂丘に植えこまれ、なかば野生化したものである。

根に根粒があり、放線菌の一種が共生し、空気中の窒素分を養分として寄主にあたえたり、葉などに銀白色の鱗毛が密生して水分をにがさないため、窒素分のとぼしい砂地や乾燥地でも生育できる。

昭和十五年ごろから急速にすすんだ海岸の決壊や地盤沈下、開発などにより、砂丘の様相がすっかり変わってしまい、それにともなってアキグミの群落（グミ原）も激減したが、最近、市や多くの市民の方々の努力により、グミ林が再びよみがえりつつあることは、大変喜ばしいことである。新潟を愛された、元新潟大学医学部教授の椿忠雄先生もこのグミ林を懐かしみ、新潟に来られるたびに、浜浦町付近のグミ原に立たれるという。

酒井　昭治（三葉中教諭）

川上文庫が充実
ただ今、蔵書173冊



これからも充実が期待される「川上文庫」

舟江図書館（附船町一、北部総合コミュニティセンター内）では、このほど大活字本二十五冊を購入し、同館に併設されている「川上文庫」に備え付けました。

川上文庫は、昨年一月死去した川上前市長の遺族から寄付された七百万円を基金に、昨年五月に発足したもので、目の不自由な人が利用できる「大活字本」が集められています。大活字本は字の大きさが文庫本の約四倍で、弱視の人や視力の衰えたお年寄に大変読みやすく、平均一カ月三十冊の貸し出しがあります。

今回購入したのは、「老年期の健康読本」「ビルマの竪琴」などです。

このほか、拡大写本グループ「ともしび」から寄贈された拡大写本十一冊と、市民の方から川上文庫にと寄付のあった十万円で購入した画集十二冊も川上文庫に備え付けられました。これで川上文庫の蔵書は合計百七十三冊になりました。

川上文庫をご利用したい方は、印鑑と住所を証明するもの（運転免許証や保険証など）を持参し、お近くの市立図書館へ申し出て下さい。一人二冊まで十日間借りることが出来ます。なお舟江図書館以外の図書館は、お手元に本が届くまで一週間ほどかかります。

※舟江図書館では、在宅の心身障害者の方やねたきり老人の方を対象に「図書の郵送貸し出し」も行っており、現在十三人の方の登録、利用があります。新規に登録を希望する方は舟江図書館（☎23―三二三五）へどうぞ。

安産教室〈訂正〉

先週号でお知らせした安産教室で、鳥屋野地区保健センター会場の1回目来所日、**2月27日は3月27日**の誤りでした。6～7月出産予定の初産婦で受講希望の方は会場へ電話でお申し込み下さい。

―青春を、人生を、そして未来を―
第14回JC青年の船募集

航海期間　6月19日～29日
行き先　横浜―香港―台中―横浜
費用　199,000円
申し込み　3月15日までに新潟青年会議所（☎29―0874）へ

青年の家利用希望団体の説明会

日時　3月9日昼間利用…午前10時～11時半、夜間利用…午後7時～8時半
会場　青年の家（弁天3、☎44―4828）
対象　研修プログラムを持った5人以上のグループの代表者
申し込み　当日会場へ

映画「さくらんぼ坊やパート5」

日時　2月26日午後1時半～
会場　市社会福祉センター（八千代1）
問い合わせ　虹の会〔てんかんの子をもつ親の会〕髙橋達泰（☎65―4793）へ

離乳食講習会

日時　2月28日午後1時15分～3時半（受け付けは当日会場で午後1時～1時15分）
会場　西地区保健センター
持参品　母子手帳
対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちの方

成人病食事相談

日時　3月7日午後1時～3時
会場　石山地区保健センター
申し込み　電話で会場へ

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
2・27	午前10時～午後4時	ジャスコL新潟店前（青山）
2・28	午前9時～正午	新潟トヨペット㈱（幸西2）
〃	午後1時半～3時半	明治乳業㈱新潟工場（河渡2）
2・29	午前9時～正午	新潟トヨペット㈱（幸西2）
〃	午後1時半～3時半	明治乳業㈱新潟工場（河渡2）
3・1	午前9時～午後3時	新潟高等職業訓練校（鐙西1）
3・2	午前9時～午後4時	新潟電子計算機専門学校（弁天2）
3・3	午前10時～午後4時	ダイエー新潟店前（万代1）
3・4	午前10時～午後3時	立正佼成会新潟教会（鐙1）

※正午～午後1時まで受け付け休みます。

精神衛生ボランティア講座

会場　市社会福祉センター（八千代1）
申し込み　電話で東保健所へ

	月日	内容	時間
3回コース	3・1	風間忠雄"家庭のあり方、親子関係" 映画「働きざかりの精神衛生、ストレスをのりこえる」	午後1時半～4時
	3・15	笠井久司（松風園長）"老人の心とからだ" 映画「老人家庭のボランティア活動」	午前10時～正午
	3・22	笠井久司"老人のあつかい方" 高橋芳子（ボランティアビューロー）"ボランティア活動報告"	午後1時半～4時

保健婦による健康相談

地区	月日	会場	時間
赤塚	2・28	木山農業協同組合	午後1時～3時
沼垂	3・2	青年の家	〃
松浜、南浜濁川	〃	北地区保健センター	午前10時～正午 午後1時～3時

◉医師による健康相談

月日	会場	時間
3／2、16	坂井輪地区保健センター	午前10時～11時30分
3／9、23	西地区　〃	

※老人保健法「健康手帳」お持ちの方はご持参下さい。

助産婦による妊婦健康相談

月日	会場	時間	申し込み
3・10	西保健所	午前9時半～11時 持参品　母子手帳	電話で西保健所へ
3・2	西地区保健センター		
3・23	坂井輪地区　〃		
3・26	入舟地区　〃		

幼児のむし歯予防にフッ素塗布を

受付時間　午前9時半～10時半
対象　1歳半～4歳未満児
持参品　母子手帳、タオル、料金500円
申し込み　電話で各会場へ（入舟地区は中地区は東保健所へ）※予約制

月日	会場	定員	備考
3/12、26	東保健所	各40人	2回目以降の予約の方はフッ素番号をお知らせ下さい
3・5	鳥屋野地区保健センター		
3・28	石山地区保健センター		
3・19	中地区保健センター		
3/9、15	西保健所	各30人	2回目以降の予約の方も次回予約月の前月にお申し込み下さい。
3・23	坂井輪地区保健センター		

安産教室（3回1コース）

日時　3月13日午前9時～9時20分受け付け、正午終了（2、3回目は来所時に予約、3回目は夫婦同伴で受講のこと）
会場　西保健所
定員　20人（先着順）
対象　59年7、8月分べん予定の人
持参品　母子手帳、筆記用具、ズボン
内容　妊娠中の歯の衛生、妊婦体操、産後の家族計画ほか
申し込み　電話で会場へ（予約制）